

令和5年度 内子高等学校 シラバス

教科	芸術	科目	音楽 I	単位数	2 単位	学 年	1 学年
教科書	高校生の音楽 1（教育芸術社）		副教材等				

1 学習の目標

創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な知識・技能を身に付け、自己のイメージをもって音楽表現をしたり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりすることに活用し、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育む。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第 1 学期	歌唱表現 校歌 日本歌曲 器楽表現 リズムアンサンブル ギター 創作表現 言葉と旋律の関係 鑑賞 オーケストラと物語の関係	・内子高校の校歌を覚え、教育活動における校歌斉唱で豊かな大きな声で歌えるようにします。 ・日本歌曲を強弱やアーティキュレーションなどに気を付けながら歌えるようにします。 ・基礎的な楽譜の読み方について学び、実際に他者とリズムアンサンブルをすることを通して、リズム感を養います。 ・ギターでコード奏ができるようにします。 ・日本語の抑揚と旋律との関わりについて、実際に単旋律を創作しながら学びます。 ・短編アニメ映画を鑑賞し、物語の各場面とBGMがどのように関係しているかを学びます。	中間考査 期末考査
第 2 学期	歌唱表現 ドイツ歌曲 器楽表現 ドラム ヴァイオリン 創作表現 DTM 鑑賞 菩提樹 歌舞伎	・ドイツ歌曲特有のはっきりとした発音や、言葉のアクセントと旋律の関係などについて学びます。 ・ドラムの基本的な奏法を習得しながらリズム感を養います。 ・ヴァイオリンの基本的な奏法について学びます。 ・タブレットで音楽創作ができるようにします。 ・ドイツ歌曲における旋律と伴奏の関わりを学びます。 ・歌舞伎舞踊の音楽の特徴を理解します。	中間考査 期末考査
第 3 学期	歌唱表現 イタリア歌曲 器楽表現 フレキシブルアンサンブル 鑑賞 ミュージカル	・イタリア歌曲特有の母音や子音の発音や、語句同士をなめらかにつなぐ発声などについて学びます。 ・自分たちで考えた編成と楽曲でアンサンブルします。 ・ミュージカル映画を鑑賞し、総合芸術の魅力について学びます。	学年末考査

3 評価の規準

【知識・技能】

音楽の基礎的な知識と、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けているかを評価します。

【思考・判断・表現】

自己のイメージをもって音楽表現をしたり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりすることができているかを評価します。

【主体的に学習に取り組む態度】

主体的に活動に取り組み、積極的に音楽文化に幅広く関わろうとしているかを評価します。

4 評価方法

上記の三つの観点から、実技テストや演奏発表、小テスト、ワークシート、学習活動への取り組みなどを基に、総合的に評価します。

5 学習のアドバイス

表現活動では、自己のイメージを持って、そのイメージを相手に伝えようと努力しましょう。鑑賞活動では、根拠のある批評をしましょう。また、どの分野においても、他者の意見を受容する姿勢で取り組みましょう。日頃から多様なジャンルの音楽に興味を持ち、積極的に触れ合うことが大切です。